

学長のコラム

オープンキャンパス (7/22) ご苦労様でした！

猛暑の中、大学の総力を挙げてのオープンキャンパス (OC) を成功裏に終えました。教職員、学生諸君のご尽力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

新アリーナでの大学概要説明と学長挨拶では、自分が将来何を生きていくかを考えた上で、学科を先に選び、大学は後で選ぶこと、自分の性格や好き嫌いを良く分析して、学科を選ぶべきであることを申し上げた。私の後、アメリカ留学経験学生の野村さんが、その時の映像をバックに流しながら、留學生活の素晴らしさを説明してくれたのは良かった。アリーナを出て、各号館に移動する時、2号館の窓に、「ようこそオープンキャンパスへ」の大きな張り紙があるのに気付いた。尋ねると新人職員の田代さんの仕事と分かり、田代さんと話したが、昨年、新人職員の植田さんが始めたアイデアであるとのことだった。いずれにせよ、新人職員が良いアイデアを進んで実施してくれていることをうれしく思った。

学科紹介・模擬授業では、リハ学科が卒業生に依頼して説明をしてもらっているのが、魅力的であった。特に、STの卒業生が、誤嚥性肺炎で入院し、もう自分の口で食事ができないと気力を失っていた患者を、リハの力で、自分で食事ができるようにして退院させた経験を、熱っぽく語ったのが、感動的で、患者さんやその家族の“ありがとう”の言葉が、やりがいになっているとの説明は説得力があった。河瀬学務部長の保護者説明会は、いつもの名調子であったが、国試の見送り風景における家族的感動の描写は、胸にきた。基礎セミナーの展示は、それほど多くの見学者を得てはなかったが、申先生指導の「熊保大の周りの昆虫を探す」や渡邊敏之先生の「絵本を作ろう」などの興味深い展示を私が勉強させていただいた。PTのレーシング用車いす体験をトライしたが、時速 10km に達しない非力を証明した。OTでは、革細工でストラップを作る教室が盛況であった(写真)。看護では、感染防止の部屋で、手洗いの実習を受けたが、相当丁寧に洗ったつもりでも、爪の周りの汚れが落ちないことを発見した。



午後 2 時を過ぎて、何人かの来訪者に「どうでしたか？」と言葉をかけると、楽しかった、面白かったとの答えが返ってきて、うれしかった。今回は、昨年に比べると参加者が 15%程度少なかったとのこと。これはTV広報をやめたこと、OCの日程が重なった大学が多かったことが理由として考えられるとのことであるが、第2回目のOCが、8月19日(日)にあるので、トータルでの評価に期待したい。ご苦労をかけますが、OC参加者の受験率は推薦枠を中心に相当高いようですので、よろしく願いいたします。

7月・8月・9月の主な行事予定

7/27(金)	前期授業終了(学部・助産別科)
7/31(火)	前期定期試験(予備日含む7/31~8/8)
8/3(金)	助産別科臨地実習適格認定書授与式
8/9(木)	GSLP(大邱保健大学)4名派遣(~18日)
8/10(金)	職員夏季休暇(8/10~8/16)
8/19(日)	第2回オープンキャンパス
8/24(金)	第1回情報セキュリティ研修会
8/26(日)	チャレンジ熊保大!推薦入試対策講座
8/30(木)	教職員旅行(筑後吉井方面)日帰り*幹事事務局
9/3(月)	前期再試験期間(~6日)
9/7(金)	大邱保健大学交換研修生7名派遣(~20日) コンケン大学交換研修生7名派遣(~20日)
9/12(水)	第1回FDセミナー
9/13(木)	教職員旅行(糸島・星野村方面)(~14日)
9/19(水)	学校法人银杏学園 理事会
9/21(金)	認定看護師教育課程 認知症看護分野 修了式
9/26(水)	後期授業開始(保健科学部)

世界禁煙デー 禁煙週間イベント「禁煙川柳大会」

今年も世界禁煙デー(5月31日)に合わせて、禁煙川柳大会を開催しました。3賞の他に、学生ノミネート作品10句を売店横に掲示し、一般学生による投票形式で入賞作品を決定しました。学生ノミネート作品の表彰式では「将来、医療従事者になる我々は、今様々な場面で禁煙について考えていかなければならない」という学友会会長の言葉もありました。今後も、この禁煙川柳大会をきっかけに、学生に禁煙について考えてもらいたいと思います。(文責：学務課)



学長賞 あなたの子 死因は煙草 誰のせい? (小倉)

学生委員長賞 煙消え みんなの笑顔が 鮮明に (いちご大福)

事務局長賞 「やめとこう」 その積み重ねで 得る未来

学生投票 (ウーパールーパー)

第一位 ダメじゃない ダメじゃないけど やめたがいい!

(カレンソン)

第二位 禁煙で ヘソクリ貯まり 丸儲け (アゲハント)

第三位 誰かの為 やめれるあなた かつこいい (やまさち)

キャンパステラス『私の部屋でランチを』

隔週月曜の12:15~12:45、キャンパステラス(1501教室)にて、一人(一団体)の演者が、研究や人生、趣味、体験したことなどを語り、その後参加者とディスカッションを行う、さまざまな世界の学びや刺激、感動、出会いの場として開催しています。本場のサイエンスカフェの拡大版、実習で忙しい学生さんも教職員も皆が参加できる昼休み、研究活動やボランティア活動、海外留学の報告など、さまざまな分野の発表と熱いディスカッションが行われています。(文責:図書館)

開催一覧(第12回~第27回 平成29年度~30年度5月)

第12回	医学検査学科 安楽健作 『私がアメリカに留学した理由 サンディエゴ留学記』
第13回	基礎セミナー 防煙授業の実践セミナー 私たちがおこなう防煙授業』
第14回	図書館『著作権、気にしていますか?』
第15回	学友会、熊本県学生献血推進協議会 献血セミナー『献血を知ろう』
第16回	ピアサポーター(学部生)『初めての定期試験 その対策とコツを伝授します!』
第17回	リハ学科 大塚裕一 『教育機関でのチームアプローチ ~大学のチームで何ができるのか?私の関わっているチームの紹介』
第18回	Wolters Kluwer社 Borys Diakonow氏『Visible Bodyって?どんなふうに何が学べるの?』
第19回	齊藤祐一 『ザ ばんから~まじめな変人の一育成課程~』
第20回	リハ学科 岩下佳弘 『内部障害研究グループ紹介少しと私の行動とその時の気持ち~』
第21回	大学院生 福永、福島、三宅『みんなおいでよ、大学院』卒業後の進路、考えていますか?
第22回	医学検査学科4年 岡田哲樹『東北大地震のボランティアを通して』体験から学んだこと、現地の様子について
第23回	ボランティアグループ Rideto 代表者 『発足から3年目を迎えた Rideto-3年分の笑顔を皆さんにおすそ分けします??』
第24回	学友会の皆さん 『献血について学ぼう!』
第25回	医学検査学科 池田勝義 『普遍性と多様性 - Standardization と Harmonization の間で-』信頼される臨床検査のために!
第26回	短期海外留学生の仲間たち 『短期海外留学の魅力とは!?!』アメリカ留学の準備?現地での生活?アメリカって??!実際にやってきた学生が留学の全てをお伝えします!
第27回	リハ学科言語聴覚学専攻 岩村健司、同専攻の学部生子どもの言語臨床研究会 『ことばの発達障害って難しい!障害児・障害者と触れ合うことで見えてきたこと。』

学友会球技大会

6月16日(土)、恒例の学友会主催球技大会がスポーツ熊本で開催されました。今年も崎元学長にもご参加いただき、教職員チームを含め、約170名が参加しました。学生たちは、ストライクを出して拍手、ガーターを出して拍手と、とても盛り上がり、笑顔溢れる会となりました。この日一番のスコアは、男子学生の382(2ゲーム)でした!(文責:学務課)



大邱保健大学・コンケン大学交換研修生

7月1日(日)~14(土)にかけて、大邱保健大学(7名)とコンケン大学(2名)の交換研修生を本学において受け入れました。施設見学、講義聴講、日本語交流、文化体験など様々な体験をしてもらいました。本学から派遣する予定の交換研修生に加えて韓国文化研究クラブの学生、教職員の先生方にも協力してもらい、充実した交流ができました。(文責:国際交流委員会)



『第4回学生選書ツアー』開催

2018年6月23日(土)午前10時から2時間、熊本市内の書店で実施しました。

4名の学部生と館長及び教職員3名が参加し、169冊(写真)選びました。参加した学生さんからは、「時間が経つのが早く感じた。とても楽しんで本を選んだ。」「自由に気楽に選べたのが良かった。」という声。

選んだ本は、学生さんのおススメコメントも付けて、近日中に展示コーナーに配架します。次回は秋に開催予定です。皆さん、是非ご参加ください。(文責:図書館)

